

楠目小だより



「井の学び」

「先生、今日も（トイレの）スリッパ揃えたで。」とにっこり笑って話しかけてくれる1年生。今まで、乱れ気味だった1階のトイレのスリッパが揃っています。2階の男子のトイレのスリッパも乱れ気味だったのですが、この頃は通る度、とてもきれいに揃っています。5年生男子が揃えてくれていたのを見かけました。きっと気が付いた子どもが、その度、揃えてくれているのでしょう。自分で考え、よいと判断したことは行動する。その子どもの様子が嬉しいです。

毎朝、「おはようございます。」と、とても元気な声で挨拶してくれる2年生の女の子たちがいます。その声を聞いた時、とても気持ちよいです。毎朝、毎朝、楽しみにしています。

7時半を過ぎると、運動場で3年生が楽しそうに声をあげながら、男の子も女の子も一緒にドッジボールをしています。この様子や楽し気な声は、私を元気にしてくれます。

4年生は学級の活動を自分たちで企画し、実行するなど、高学年のように活動する姿が頻繁に見られるようになってきました。3学期になれば、委員会活動や縦割り班の副班長などの役割を順次担い、卒業する6年生に代わって、4、5年生が学校を動かす重要な立場となります。それに向け、子どもたちが少しずつ伸びようとしている姿は頼もしいです。

2学期最終日の25日の給食のメニューは「ネギトン井」でした。平成29年12月12日付の高知新聞、「土佐のあちこち」に「井の学び」としてコラムが掲載されました。記事は裏面にありますので、ご覧ください。文章の最後には「ちょっと背伸びをして頑張る児童たち。素朴な井を通して多くのことを学んでいる。」と締めくくられています。

このように、2学期も子どもたちが様々な学習、活動を通して学び、成長する姿を見ました。どの子どもたちの姿の中にも2学期の学びがたくさん詰まっています。



保護者様、地域の皆様

平成29年中も本校の教育のために様々なご支援をいただきました。心より厚く感謝申し上げます。来年も続き、ご支援いただけますようお願い申し上げます。

来る年が、良い年となりますようお願い申し上げます。
楠目小教職員一同

1月16日(火) 人権教育参観日があります。13:55より人権教育の参観授業を行います。
15:00~16:00 人権教育講演会(講師 あ一ささん)多数のご参加をお待ちしています。